

お知らせ

2024 年 8 月 19 日

交流を通じて、自身の研究も深める 東京の大学生が地域住民と 2001 年から研究・交流企画を実施

東京経済大学（東京・国分寺市 学長：岡本英男）は北海道美瑛町と連携して、2024 年 8 月から 9 月の夏季休暇期間中に、計 4 団体のゼミや学生団体が美瑛町で各テーマに基づいたフィールドワークや地域住民の方々との交流企画を実施します。

この企画は、ゼミや学生団体が北海道美瑛町と交流を図り地域の方々との親交を深めることを目的としているもので、2001 年から美瑛町を訪問しています（本学が旅費を一部補助）。1991 年に初めて交流を行って以降、現在では秋の葵祭（大学祭）で「美瑛町フェア」を開催し、美瑛町の方が本学キャンパスを訪れて農産物を販売する等、交流を深める取り組みを進めています。今夏の企画では、各団体が研究活動のほか地域住民の方々との交流を通じて、特色ある研究や活動内容を深化させ、学生への教育効果の向上と美瑛町への還元をめざします。概要は下表のとおりです。



過去の活動の様子（葵祭実行委員会）

【2024 年度北海道美瑛町との研究・交流企画 概要】

日程	団体名	企画目的（テーマ）	内容
8/27(火)－ 8/29(木)	コミュニケーション学部 大橋香奈 准教授 ゼミ（学部 3 年生）	ビジュアル・エスノグラフィ ー研究： 『美瑛町の「おいしい」をつ くる人びと』	美瑛町の食文化に関わる方を対象に、写真 を用いたインタビューや観察などのエスノ グラフィー調査を行い、その成果を小冊子 にまとめて美瑛町に還元する
8/30(金)－ 9/2(月)	葵祭実行委員会 （学生団体）	秋の葵祭（大学祭）での美瑛 町企画の円滑な実施のため、 地域の方との交流の深化	「ふれあい祭り」のサポートと職業体験
9/3(火)－ 9/5(木)	経済学部 尾崎寛直 教授 ゼミ	美瑛町の障害者施設 2 法人と の農福連携コラボ合宿 （※予定）	就労継続支援 B 型事業所 2 法人とコラボ し、農作業体験とスイーツ作りを体験し、 北海道における障がい者就労の課題と可能 性を探る（※予定）
9/3(火)－ 9/7(土)	経済学部 森岡耕作 准教授 ゼミ	「オーバーツーリズムの実態 把握と解決へ向けた取り組 み」をとおして美瑛町と東京 経済大学の関係性を強化する	美瑛町商工観光交流課との共同企画とし て、美瑛町のオーバーツーリズムの実態把 握と解決に向けて取り組む

リリース・取材の問合せ先：東京経済大学 広報課

TEL 042-328-7723 E-mail pr@s.tku.ac.jp

〒185-8502 東京都国分寺市南町 1-7-34